

河原ビューティモード専門学校の3つの方針

1. 河原ビューティモード専門学校の理念と目的

本校は、美しさを創造する技術・知識を活用して地域に貢献できる学生の育成を目的とする。

2. 3つの方針

1) 専門士授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

本校では、美容に関する幅広い知識と高度な技術を習得することによって、顧客を魅了し、顧客の美意識を触発し、美容文化の豊かさを地域に普及啓発できる能力、および、自らの審美観と美を追究する行動習慣を修得した者に専門士を授与する。具体的には、以下の3つの能力を以って卒業要件とする。

- ① 美容技術者に必要な専門知識と施術技術を習得している。
- ② 顧客の要望を的確に把握するために必要な観察力と創造的な思考を備えている。
- ③ 美容文化が人生の充実感を増進させる効果をもつことを伝える能力を備えている。
- ④ 自ら審美的な基準にもとづいて美容を追究する姿勢を備えている。

(2) 教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

本校では感謝の心を持てる人材を育成する。

- 理容学科

理容学科では、理容実習といった課目によってカット・シェービング・整髪・衛生の知識・技術を習得し、ヘアスタイルを作るための応用技術・リラクゼーション技術・皮膚に関する専門的な知識については、2年間で600時間の総合技術をカリキュラムに組み込むことにより達成する人材を育成する。

- 美容学科

美容学科では、美容実習といった課目によってカット・ワインディング・オールウエーブセッティング・衛生の知識・技術を習得し、接客技術やコミュニケーション能力・薬剤に関する知識とシャンプー技術、ヘアスタイリング技術については、2年間で600時間の総合技術をカリキュラムに組み込むことにより達成する人材を育成する。

- トータルビューティ学科

トータルビューティ学科では、メイク・ネイル・エステ各コース実習及び理論科目によって、技術の基礎から衛生面での知識を習得し、接客・販売技術、サービスマナー、着付けや応用技術、各コースでの専門的な皮膚知識を養うことについては、2年間で800時間のトータルビューティのカリキュラムに組み込むことで、美容をトータル美で考える人材を育成する。

。

(3) 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

本校では、美容に関心・意欲のある人を求める。各学科の入学者の受入れに関する方針は以下に示す。

- 理容学科

理容学科では、基礎理容技術・実技を前向きに習得し、理容を専門分野として社会で活躍する意欲がある人を求める。

- 美容学科

美容学科では、基礎美容技術・実技を前向きに習得し、美容を専門分野として社会で活躍する意欲がある人を求める。

- トータルビューティ学科

トータルビューティ学科では、トータルビューティのさまざまな分野に興味・関心があり、習得し、美容を専門分野で活躍する意欲がある人

以上

附則 2019年3月1日制定

附則 2019年4月1日発効